

後期基本計画 令和元年度 基本施策方針評価書

政 策：05 学びにより充実した人生を送ることができるまち

基本施策：04 生きがいを持てる学びの環境の構築

主管課長職・氏名	生涯学習スポーツ課長 朝岡 将人
関係課長職・氏名	

1. 基本施策の令和元年度までの実現状況を明らかにする

(1) 基本施策が4年間でめざす姿

	<ul style="list-style-type: none"> ・平成31年度から施行される第1次滝沢市生涯学習推進計画学びプランたきざわ後期基本計画に基づき、「生きがいを持てる学びの環境の構築」を促進します。 ・総合教育政策（学校教育・社会教育を通じた総合的・横断的な教育政策）に基づく市長部局と教育委員会が連携強化した全庁規模による生涯学習・スポーツ推進施策の展開で、学びによる生活の質とスポーツによる健康づくりの推進を促進します。 ・多様化・複雑化する地域課題や教育課題の解決を目指した地域課題解決学習を通じた「人・つながり・地域づくり」を促進します。 ・社会教育を基盤とした「人・つながり・地域づくり」を目指したネットワーク型社会教育行政（教育委員会と市長部局、小中学校、高校、大学、企業、NPO、地域との連携・協働）を展開します。 ・健康づくり推進施策（滝沢市健康づくり宣言）と連携したスポーツによる健康づくりの推進を図り、生涯スポーツの推進やスポーツを通じた地域力の向上、施設の利用促進、競技力向上を図ります。
--	---

(2) 基本施策目標値の達成状況

No	この基本施策に関わる基本施策目標指標	基準値	上：戦略目標見込値／下：達成値				目標値	進捗状況
			平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度		
1	暮らし 趣味の教室や講座に参加するなど、自ら学ぶ機会を持っている人の割合 単位 %	29.2	27	28	29	0	0	D
			30.3	-	-	-	-	△3.8
2	幸福 身に付けた知識や技術を仕事や趣味の場で活かせる機会があると感じる人の割合 単位 %	34.6	39	43	46	50	50	C
			36.6	-	-	-	-	13.0
	単位							

(3) 基本施策を構成する施策及び目標値の達成状況

No	施策名 施策目標指標	基準値	上：戦略目標見込値／下：達成値				目標値	進捗状況
			平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度		
1	暮らし 05040100 学びによる生活の質の向上 滝沢市はみんなが支えあうことで地域の課題を解決できる市だと思っている人の割合 単位 %	44.8	47.3	49.9	52.5	55	55	C
			46.2	-	-	-	-	13.7
2	暮らし 05040200 スポーツによる健康づくりの推進 市民体育祭・スポーツフェスティバルなどの参加者数 単位 人	2,045	2,050	2,100	2,150	2,200	2,200	D
			1,008	-	-	-	-	△669.0
	単位							
	単位							
	単位							

後期基本計画 令和元年度 基本施策方針評価書

政 策：05 学びにより充実した人生を送ることができるまち

基本施策：04 生きがいが持てる学びの環境の構築

主管課長職・氏名	生涯学習スポーツ課長 朝岡 将人
関係課長職・氏名	

2. 基本施策の実現に向けての令和元年度までの取り組み状況を分析する

(1) 基本施策目標の達成（実現）に向けた計画期間内の取り組みと方針についての達成（実現）状況

B	概ね達成した
<ul style="list-style-type: none"> 令和元年度から施行された第1次滝沢市生涯学習推進計画後期基本計画学びプランたきざわに基づき「生きがいが持てる学びの環境の構築」を促進しました。 第1次滝沢市生涯学習推進計画後期基本計画学びプランたきざわに基づき、6つの重点（①生きがいが持てる学びの環境の構築、②少子化対策と子どもが安心して学べる環境づくり、③全庁規模による地域課題解決学習の展開、④若者活躍・定住による経済・地域活性化、⑤全ての世代を結ぶ学びの輪づくり、⑥スポーツによる「人・つながり・地域づくり」）を踏まえた総合教育政策に基づく市長部局と教育委員会が連携強化した全庁規模による推進体制の構築に取り組みました。 	

(2) 基本施策内の取り組みと方針のうち、令和元年度の重点課題の達成（実現）状況

B	概ね達成した
<ul style="list-style-type: none"> 生涯学習推進計画学びプランたきざわ後期基本計画の確実な展開を図りました。 東部体育館の大規模改修の準備を着実に進め令和2年度に完了予定です。 スポーツイベント「チャレンジデー」に初めて挑戦し、対戦相手に惜敗するも広報アイデア賞を受賞しました。 	

3. 基本施策の実現に向けての令和元年度実施後での変化を認識する

(1) 基本施策の実現に影響する社会環境変化

B	社会環境変化あり
<ul style="list-style-type: none"> 令和2年2月以降から新型コロナウイルス感染症対策に地球規模で取り組むなど外部・内部環境双方において大きな変化がありました。そのようなことから令和2年度以降の基本施策の展開に大きな影響を及ぼしています。 	

(2) 政策との関連性から基本施策の見直し

A	必要なし
<ul style="list-style-type: none"> 新型コロナウイルス感染症対策の視点に立った基本施策の展開を図る必要がありますが見直しは必要ありません。 	

4. 基本施策の実現に向けての今後の取り組みと方向性を明らかにする

(1) 令和3年度方針策定に際し、今後の方向性や引継課題

B	課題あり
<p>【今後の方向性】</p> <ul style="list-style-type: none"> 新型コロナウイルス感染症対策の視点に立った学びプランたきざわの確実な展開やスポーツ施設の維持管理や修繕、更新 <p>【引継事項】</p> <ul style="list-style-type: none"> 新型コロナウイルス感染症対策の視点に立った全庁規模による生涯学習・スポーツ推進体制の構築とスポーツイベント「チャレンジデー」開催【令和2年度は中止】 	

